



2025年2月10日

各位

会社名 大栄環境株式会社
代表者名 代表取締役社長 金子 文雄
(コード番号：9336 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員総合政策本部長 下田 守彦
(TEL. 078-857-6600)

2025年3月期 通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年2月10日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2024年5月13日に公表いたしました2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）の通期連結業績予想及び配当予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2025年3月期通期連結業績予想の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 78,500	百万円 20,500	百万円 20,700	百万円 13,700	円 銭 138.53
今回修正予想 (B)	79,700	21,000	21,100	14,300	145.07
増減額 (B-A)	1,200	500	400	600	—
増減率 (%)	1.5	2.0	1.6	4.3	—
(参考) 前期実績 (2024年3月期)	73,035	19,714	20,589	13,591	136.44

(2) 通期連結業績予想修正の理由

第3四半期連結累計期間において、売上面では、関西エリアを中心としたインフラ開発案件の受注やパートナー企業及び自治体との廃プラスチック資源循環システムの構築に注力してまいりました。また、2024年4月に連結子会社化した栄和リサイクル株式会社が株式会社共同土木と一体となった運営を行うとともに、同年7月に株式会社浦安清運及び株式会社アイアを連結子会社化したことにより、関東エリアでの売上拡大も進めた結果、増収となりました。

利益面に関しては、当第3四半期連結累計期間に連結子会社化した企業ののれん償却額な

どが増加したものの、内製化によるコスト削減を継続して進めたことにより、増益となりました。

また、第4四半期連結会計期間においては、第3四半期連結累計期間までの業績動向の継続が見込めることに加えて、2025年1月に連結子会社化した株式会社海成による売上貢献を見込んでおり、通期連結業績予想においても前回発表予想を上回る見通しとなったため、上方修正することといたしました。

2. 配当予想の修正について

(1) 2025年3月期配当予想の修正

	1株当たりの年間配当金		
	第2四半期	期末	合計
前回発表予想		23円00銭	46円00銭
今回修正予想		25円00銭	48円00銭
当期実績	23円00銭		
(参考) 前期実績 (2024年3月期)	0円00銭	42円00銭	42円00銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、事業環境や財務状況等を総合的に勘案し、事業運営上必要な資金を維持・確保することを前提に、成長投資とのバランスも勘案しつつ株主の皆さまへの安定的な利益還元を行うことを基本方針としております。

上記方針及び最近の業績動向、財務状況等を総合的に勘案した結果、期末配当につきましては、23円から2円増配し25円に修正いたします。これにより、中間期の配当金と合わせた年間配当金は1株当たり48円を予定しております。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上